

Forest Good2019 間伐・間伐材利用コンクール

間伐実践・環境教育部門 **林野庁長官賞**

公益財団法人 **山形県林業公社**

取組の名称	企業や地域との協働による間伐の推進	
活動の種類	◎ 間伐の実践（間伐の実施・普及、集約化取組、間伐技術の開発・工夫、間伐材の販売など）	
	○ 環境教育活動（地域住民への普及啓発活動含む）	
取組の概要・特徴	企業の協力を得て当公社有林の間伐を実施するとともに、企業の社員等による森林づくり活動を地域や関係団体と連携して実施。企業のSDGsのサポート、森林整備の重要性や木材利用の普及を図っています。	
取組のきっかけ、目的	当公社有林は、路網の未整備など条件不利な奥地林が多く間伐が進みにくい状況にあります。そこで、企業・森林所有者（林業公社等）・県の三者で協定を締結して森林づくり活動を行う「やまがた絆の森」に平成22年度から参加。当公社では①企業の資金提供による計画的な間伐等の推進や、②公社有林を活動フィールドとして提供し社員等による森林づくり活動を指導・支援を実施し、森林整備の重要性等を広く普及しています。	
計画性・継続性	協定は複数年（3～7年）で、年度毎活動計画を策定し企業等と相談しながら事業を実施。平成22年度から継続して取り組んでいます。 ①資金提供による間伐の推進では、間伐等の成果をCO2吸収量として山形県が認証し企業の温暖化防止活動に寄与しています。 ②森林づくり活動では、企業の社員等による、下刈りや枝打ちなどの森林整備をはじめ除間伐、材の利用、大学と連携した猛禽類の保護、小学生と保護者が参加する間伐見学や木とのふれあいなどの環境教育など、企業のリクエストに応じて多岐にわたる活動を指導・支援しています。	
実行体制・安全対策	①資金提供による間伐では、当公社と企業と調整して間伐等を実施。県で実施しているCO2吸収量認証については企業と連携し認証を取得しています。森林づくり活動では、県や企業、地元市町村、森林組合、NPO法人等と連携し、当社職員や森林組合技能職員、樹木医、森林インストラクターなどが安全確保を含めた指導に当たっています。	
取組の実績（年間）	資金提供による間伐 2企業（対象区域313ha）、除伐9ha、間伐13ha、CO2吸収量162トン 間伐材は県内の製材所、集成材工場、木質バイオマス発電所に供給 森林づくり活動 6企業、3地区、4回開催、参加者：延82人	
地域への貢献・波及性	企業が間伐材を利用して作成したイスやプランターカバーを地元の保育園等に寄贈して、好評を得ています。 また、活動の様子をチラシやパネル化してイベント会場での展示や、広報誌に投稿して事業の普及と参加企業の勧誘に努めたところ、平成30年度に新たに2企業と協定を締結しました。	
活動に関する写真・図表等	  	
	間伐材生産	イスの材料となる間伐材の運搬
		小学生・保護者間伐見学会

連絡先等	(住所) 〒990-2363 山形県山形市長谷堂字馬場 2265 番 (担当部署等) 経営管理班 (電話番号等) TEL:023-666-6348FAX:023-689-9348 (URL) http://business3.plala.or.jp/y-rkousy/
------	--